

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月18日

計画の名称	22 緊急輸送道路網の構築に資する道路整備計画												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	横浜市												
計画の目標	地震等の大規模災害発生直後から基幹的な道路ネットワークが機能停止する事態を防ぎ、救助活動や物資等の緊急輸送等を円滑かつ確実にするため、道路ネットワークの機能強化を図ります。 災害発生時に拠点となる施設への避難経路を確保し、人的被害の発生を軽減させます。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	17,211	A	17,211	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	平時・災害時を問わない円滑な道路ネットワーク機能の確保 戸塚区下倉田町～港南区港南台駅入口(約3.3km)の移動時間の短縮(上り方面) (ピーク時間帯の所要時間)	15分	分	7分
2	連続的な4車線化による輸送機能の強化 横浜市南部において東西方向を結ぶ環状3号線の4車線化道路延長 (当初:港南区原乃橋～磯子区杉田の延長5.9km、最終:戸塚区汲沢町～磯子区杉田の延長10.7km)	6km	km	11km

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	横浜市	直接	横浜市	市町村道	改築	(市)環状3号線(日野南・小山台地区)	道路改築	横浜市						630	-	
	A01-002	道路	一般	横浜市	直接	横浜市	市町村道	新設	(市)末吉橋第315号線	人道橋整備	横浜市						2,650	-	
	A01-003	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	桂町戸塚遠藤線(高島橋)	現道拡幅(橋梁架替)	横浜市						1,900	-	
	A01-004	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	鴨居上飯田線	バイパス 1.6km	横浜市						757	-	
	A01-005	道路	一般	横浜市	直接	横浜市	市町村道	改築	(市)環状4号線(北町地区)	交差点改良	横浜市						4,000	-	
	A01-006	道路	一般	横浜市	直接	横浜市	国道	交安	一般国道1号(不動坂交差点)	立体横断施設	横浜市						1,878	-	
	A01-007	道路	一般	横浜市	直接	横浜市	都道府県道	改築	(一)川崎町田(恩田地区)	バイパス整備 1.2km	横浜市						5,396	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計							17,211		
											合計							17,211		

交付金の執行状況

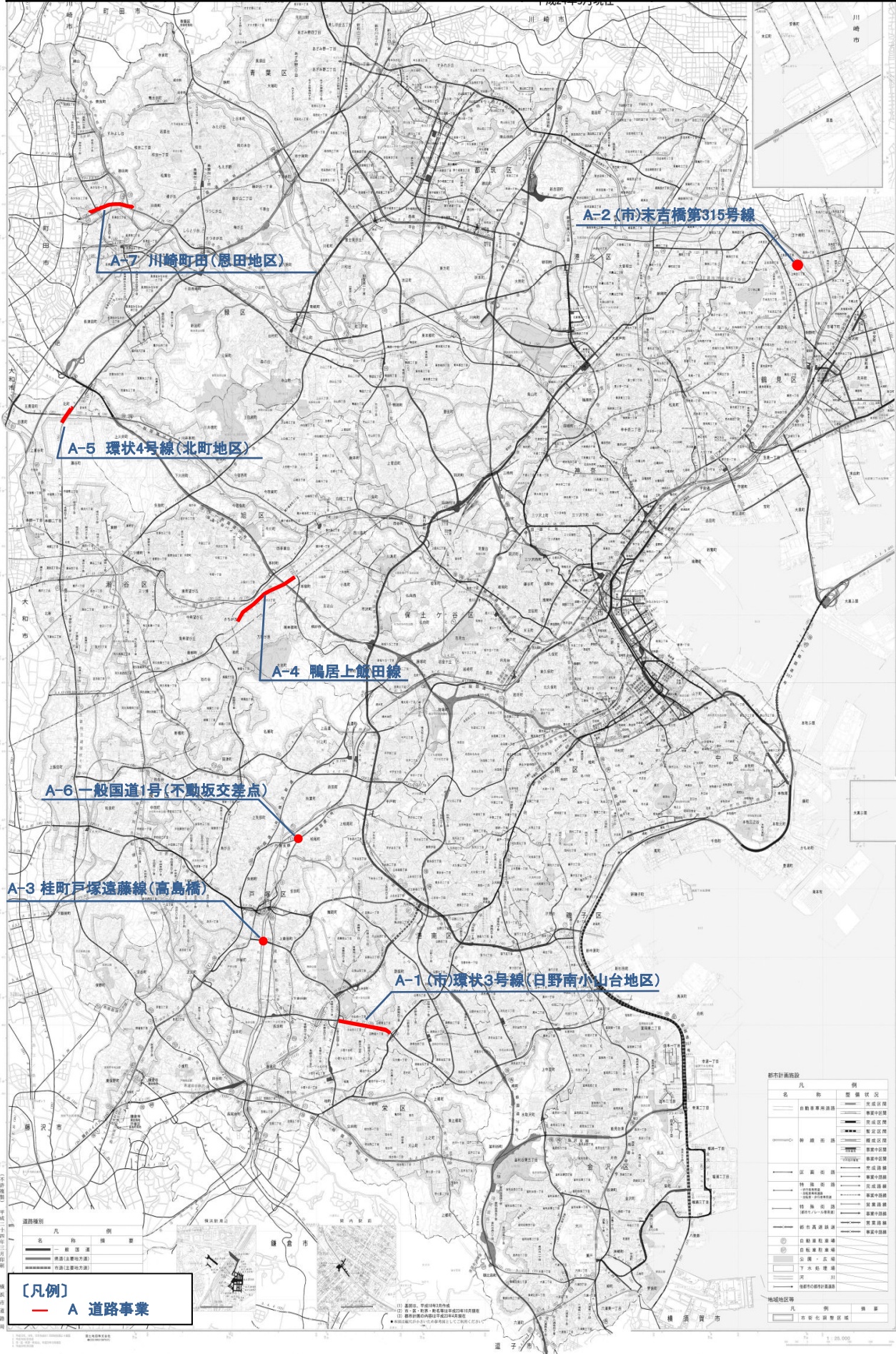
(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	220	417			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	220	417			
前年度からの繰越額 (d)	0	219			
支払済額 (e)	1	237			
翌年度繰越額 (f)	219	399			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3)

参考図面

計画の名称	22 緊急輸送道路網の構築に資する道路整備計画
計画の期間	令和2年度～令和6年度（5年間）
交付対象	横浜市



**〔凡例〕**  
— A 道路事業